

2024

6

June  
No. 376

# 広報みしま

Mishima Town Public Relations



## 第1回 町きずなスポーツフェスティバル ～三島の子ども 笑顔満開～

保育所、小学校、中学校合同の運動会である「きずなスポーツフェスティバル」が、「みんなで楽しみ！きずなを深め！がんばれGOGO三島っ子」をテーマに5月18日、三島中学校校庭で初めて開催されました。

子どもたちと保護者、地域住民ら約200人が参加し、駆けっこや玉入れ、綱引き、チャンス走、そしてリレーなどさまざまな種目で交流を深め、元気な笑顔がはじけました。

福島県  
大沼郡  
三島町



三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

# 第1回「町きずなスポーツフェスティバル」 (保小中合同運動会) 開催

～みんなで楽しみ！きずなを深め！  
がんばれ GO GO 三島っ子～

三島町の第1回保小中合同運動会である「きずなスポーツフェスティバル」が雲一つない青空の下5月18日、三島中学校庭において開催され、子どもと保護者、町民が約200人が参加し、子どもたちの元気笑顔がはじけました。

開催に先立ち、町内放送で子どもたちが住民に参加を呼びかけるなど「子どもたちが創る運動会」を目標に子どもたちと先生方、保護者が一体となって創り上げました。

みんなで楽しめるように保育所児童と小学生と保護者によつてかごの高さが異なる「大きなかぶ式玉入れ」や小学生と中学生による「三島っ子タイフーン」、小学生、中学生、大人がスタート位置を変えて走るハンディキャップレースの「中学生に挑戦！」など熱戦が繰り広げられ、一生懸命がんばる子どもたちに最後まで熱い声援が送られていました。



小学生になったよ (小学1・2年生)



かけっこ (保育所)



開会宣言 (保育所)



中学生に負けないぞ (小学5・6年生)



カーブ、カーブ、カーブ (小学3・4年生)



閉会宣言 (中学生)



矢澤町長の号砲でウォーキングスタート!

元気にスタートする参加者



先頭集団を追いかける子どもたち



大好評「みしま特産汁」のふるまい



仲良く楽しみながら歩く参加者



お楽しみ抽選会大当たりの参加者

# 桐の里ウォーク2024

## 景勝地眺めリフレッシュ

今年で7回目となった「桐の里ウォーク2024」が5月13日に開催されました。町内外から約450人が参加し、開会式では矢澤町長が「今日は三島の景色を楽しみながらウォーキングをしてリフレッシュしてください。」とあいさつした後、出発しました。

交流センター山びこをスタートし名入、宮下、川井地区を経由する約8キロのコースで暖かな日差しの下、薄紫の桐の花や町内の景勝地を眺めながら思いのペースで歩いていました。第2只見川橋梁が望める歳時記橋では雄大な只見川沿いの

景観を楽しんでしました。コースの途中には、町観光協会の皆さんにより給水所が設けられ、多くの方がのどを潤しました。

ゴール後は、お楽しみ抽選会や会津地鶏、地元産ワラビの入った「みしま特産汁」、会津地鶏のささみ串などがふるまわれ、三島町の特産品を味わい、初夏を満喫していました。

# 『春の奥会津満喫！』

## ～山菜収穫体験講座開催～

5月17日、快晴で桐の花も満開の中、山菜収穫体験講座が行われました。

このツアーはJR東日本「大人の休日倶楽部趣味の会」会員を対象とし、(株)JR東日本びゅうツーリズム&セールスが企画・催行しました。令和4年度に続き2回目の開催となります。

町民センターで菅家政義さん(荒屋敷)から山菜の見分け方、摘み取り時のルールとマナーなどの山菜講座を受けた後、Sampon謹製の山菜づくしのお弁当を堪能しました。昼食後には町内2箇所(菅家政義さん所有地)でわらび、うど、うるいなどを参加者自身の手で収

穫する体験に満足されていました。ツアー参加者は東京都や神奈川県など関東方面の方が多く、都会ではできない体験を楽しんでいました。

「菅家先生のお話が興味深く面白かった」「料理は一品一品丁寧に作っていただき美味しかった」「来年もぜひお願いしたい」などの感想も寄せられ大変好評なツアーとなりました。

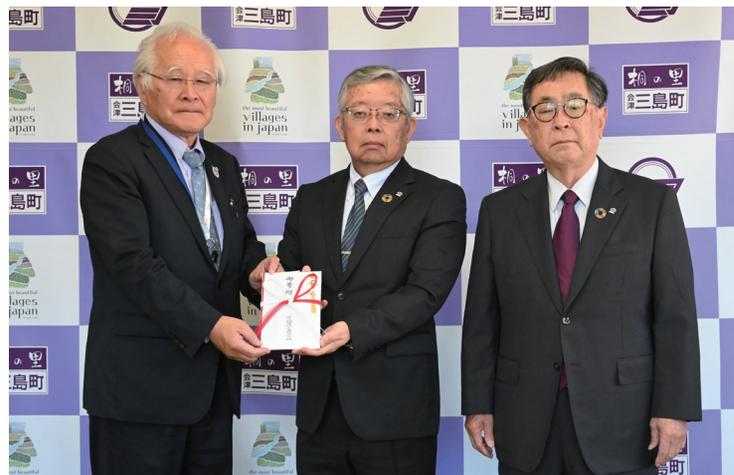
昨年度は開催予定でしたが、降霜の被害により直前で中止となり、参加者の皆様は1年越しの開催を大変喜ばれていました。町としてもこの自然の恵みに改めて感謝し、貴重な地域資源の活用例として今後も期待しています。



## まちの話題

### 町に多額の寄附 佐久間建設工業株式会社

5月22日に佐久間建設工業(株)の佐久間源一郎代表取締役会長と佐藤岩男代表取締役社長が町長室を訪れ、町へ多額の寄附金を手渡ししました。



▶左から矢澤町長、佐久間建設工業(株) 佐藤岩男 代表取締役社長、佐久間源一郎 代表取締役会長

## 「民俗写真の巨匠 芳賀日出男写真展」 ～日本の祭りと礼儀・そして暮らし～

交流センター山びこでは「民俗写真の巨匠・芳賀日出男が撮影した日本の祭りや儀礼、そして暮らし」と題し、三島町と三十数年前から縁のあった故・芳賀日出男氏の追悼写真展を開催中です。

写真展では、日出男氏が昭和20年代後半から数十年にわたりモノクロフィルムで撮った、日本中の祭りや儀礼を綿密な焼き込み等の技術を用い作品として仕上げた珠玉の34枚のオリジナルプリント、そのほか平成2年に日出男氏が初めて三島町を訪れた際に撮影した年中行事等の写真17枚を展示しています。

開催初日となる5月3日には、ご子息である芳賀日向氏からいただいた5枚の写真の寄贈式、そして町からの感謝状贈呈式が挙行されました。訪れた町内外からの来場者は日向氏の解説とともに展示された写真に見入っていました。

写真展の期間は6月30日@まで開催されていますので、この機会にぜひ足をお運びください。



▲矢澤町長から芳賀日向氏に感謝状の贈呈



▲芳賀日向氏による展示写真の解説



## 町民記者通信

### 春の人足で生活道路や側溝を守る（4月27日）

本名 与四郎（西方）

西方地区の春の人足は、4月27日の午前8時より正午近くまで行われました。

当日は天候にも恵まれ、14組の隣組はそれぞれ決められている人足箇所での作業に汗を流しました。隣組によっては、出役人数が少なく、隣組み同士が協力し合う場面もみられました。今後、ますます高齢化が進み人足を行うことが危ぶまれます。

作業途中の休憩では会話がはずみ、白内障の手術が今では日帰りで終わり、その日のうちに自宅に戻ることができるということ、さらに、白内障手術経験者の話によると、術後は見え過ぎるくらいになり、部屋のゴミまでもクッキリ見えてしまい、「人生が変わり、細々したことも楽しくできるようになった」という話で盛り上がりました。

また、今から半世紀前には、今のようなスキー場もなく、銭森長老のある小高い丘がスキー場となったり、大林公園になっている山まで長靴スキーを履いて登り、小・中学生の時にスキー遊びをしたりすることが冬の楽しみの一つであった話も作業の合間に聞くことができました。

村中人足を通して、地区の方々の絆や交流の大切さを感じた半日となりました。

「先人の 通りし道を 守りゆく」  
「テレビより いろんな話で 盛り上がる」



## 春の道普請（4月28日）

佐久間 絹江さん（滝原）

4月28日、滝原林業センターに8時集合。地区内の共用道の整備が9名で行われました。

暖冬の影響で倒木等の被害は少なかったようで、手慣れた地区の方々の作業によりきれいに整備されました。駒形神社入り口の花桃も見頃となり、清掃活動を見守っているようでした。



## 古峰講（5月6日）

佐久間 絹江さん（滝原）

滝原地区後方にそびえ立つ三坂山、その中腹に古峰神社の祠が奉られています。毎年旧暦3月28日に当たる日（今年は5月6日）に古峰講が行われました。

9時過ぎ、中腹の祠に詣で、御神酒と塩、小魚をいただき、10時より滝原林業センターで山行詣でが叶わない方々と親睦を深めました。



## 「子どもの日」にちな因んだ鬼子母神例大祭（5月5日）

本名 与四郎（西方）

鬼子母神例大祭は、5月5日に西方地区の西隆寺と岩倉山鬼子母神本堂で行われました。

鬼子母神本堂は標高540メートルほどの岩倉山頂上にあり、インドの故事に由来する子授けと安産、幼児保護の神様と言われてます。明治初め頃、当時の庄屋さまの家の人がかかり、回復の見込みがない中、ある日の夢に鬼子母神さまが現れ「私を信仰せよ」と語りかけられ、一生懸命にお祈りを捧げたところ、病気が良くなったそうです。庄屋さまはこれに感謝して、霊山として親しまれていた岩倉山にお堂を建立したと伝えられています。

今年は夏日になるほどの天候となりましたが、安産や子どもの健やかな成長を願い、町内外から200名以上の参拝客が訪れ、お札やお守りを買求める姿が見られました。小さい子は親に手を引かれ、まだ歩けない幼い子は親に背負われて、険しい山道を登り参拝する習わしが受け継がれています。

参拝者の中には、「昨年、お参りに来て子どもが授かり、今年、生まれました。」と古いお守りをお焚き上げとして戻し、新たにお守りを買求める姿が見られました。感謝の気持ちで登って来たと言うことでした。また、今では珍しくなった大神楽の団が鬼子母神例大祭にあわせて来訪しました。恒例の場所となっている西隆寺境内では、太鼓や笛の音に合わせた軽快な神楽を見たり聞きたいために大勢の地区住民などが参集し、心地よいリズムと踊りを楽しんでいました。

「少子化に お助け願う 鬼子母神」  
「古き世に タイムスリップ 神楽舞い」



## ボランティア桧原（5月12日）

阿部 和彦さん（桧原）

ボランティア桧原の会員 18 名の参加による国道・県道・町道約 4 km の道を 3 班に分れてクリーンアップ作戦が実施されました。出発式は集会所前で行われ事務局より「交通事故等に気を付けて、怪我の無いように活動を行ってください。」と挨拶がありました。今年は通行者の道路環境美化の意識が高まったためか、例年に比べてゴミが少なかったようです。

また、午後 6 時から集会所において令和 6 年度総会が開催され、昨年度の活動報告及び決算報告、今年度の活動予定並びに予算案が承認されました。総会後は 13 名の参加で慰労会を行い、楽しいひと時を過ごすことができました。



## 健康ウォークと懇親会（5月19日）

小島 純さん（宮下）

宮下地区と宮下分館主催の健康ウォークと懇親会は晴天に恵まれた 5 月 19 日に開催されました。

午前 9 時、宮下活性化センターに地区住民の方々が集合。みんなで準備運動をした後、当日発表されたウォーキングコースを確認し、宮下活性化センターを出発、それぞれのペースでウォーキングを開始しました。途中アーチ三兄弟では集合写真を撮ったり、新緑の中のウォーキングを楽しみました。

参加者の皆さんには、歩きながらのごみ拾いもお願いし、美化運動も兼ねてのウォーキングとなりました。

ウォーキング終了後にはバーベキュー会が開かれ、参加者の皆さんは用意された焼き肉やビール、ジュース等を楽しみながら交流を深めました。



## 「三島小学校の田んぼ」で田植え（5月22日）

小島 純さん（宮下）

晴天に恵まれた 5 月 22 日。三島小学校の 3～6 年生の児童の皆さんが、宮下ふれあい公園で「びおたん」にある「三島小学校の田んぼ」で「びおたんクラブ」の役員と「町づくり応援隊」「宮下地区委員」の皆さんの協力を得て田植えを行いました。

これは、宮下地区と三島小学校、公民館が協力し「びおたん交流事業」として行われているものです。児童たちは、栗城隆彦さんの田植えの説明と指導を受け、田んぼに入り作業を開始。田のぬかるみに足をとられながらも一生懸命に田植えを行い、お昼前には田植えは終了しました。

閉会式で児童たちからは、「6 年生で最後の作業だったけど今までで一番うまってきた」「まっすぐ植えられてよかった」「田んぼの中にいろいろな生き物がいるのがわかった」「初めてだったけどうまく植えられた」などの感想が発表されました。



# 地域包括支援センターだより

## 『きょういく！きょうよう！ちょきん』

高齢期とはどんな時期でしょうか。高齢期は自分の時間が増えのびのびと活動できる時期でもあります、一方で喪失体験をしやすい時期と言われます。

子どもたちの自立、退職、体力の低下、同年代の訃報など、何かを失う体験が多くなります。喪失感でいっぱいになって、やる気や生きがいを失くし閉じこもったりすることで、年相応以上に心身の機能低下を招きやすくなります。

そうならない為に、「きょういく=今日行くところがある」「きょうよう=今日用がある」「ちょきん=貯筋」がとても大切です。

地域包括支援センターでは、町民の皆さんの日ごろの取り組みに「ちょっと足せる」場所や用事や運動を提供しています。

## オススメの事業紹介

### 『運動で見直す「ならない・悪化しない」心臓病』

運動することで、筋肉を増やし全身の健康に関与する血管をきれいにする講座です。

令和6年度は年間8回実施します。年間を通じて前期と後期の2回血管検査を行い、血管の詰まり具合や血管の硬さを測ります。

年齢を問わずにできる運動を紹介しています。ぜひご利用ください。



検査技師による血管測定

### 『健康マージャンで認知症予防・つながりづくり』

月2回定例開催の健康マージャンサロンは、社会福祉協議会の協力により、男性がいきいきと活躍する場として、随時会員の募集をしています。

令和5年度には第1回三島町長杯を開催し、20名の参加により白熱した競技が繰り広げられました。栄えある初代優勝は五十嵐敏さん(大石田)でした。

また、健康マージャンに関心がある初心者・未経験者向けのマージャン教室も企画しています。関心がある方、ぜひお問い合わせください。



有酸素運動

### 『三島町健康講座・屋外機能訓練』

毎週定期開催の健康講座を通じて、年数回、県内を中心とした外出を企画しています。若いうちから外出する習慣を継続することで閉じこもりを防止し、いつまでも外出を楽しめるアクティブシニアを目指しましょう。

以上のほか、

定期的な運動の場『**こらんしょ運動教室**』月3回程度

定期的な居場所づくり『**三島町健康講座**』毎週木曜日開催

いずれの事業もお知らせ版に掲載しています。

ぜひご確認のうえ、お気軽にご参加ください。



マージャン大会



屋外機能訓練

☎ 地域包括支援センター ☎ (48) 5045

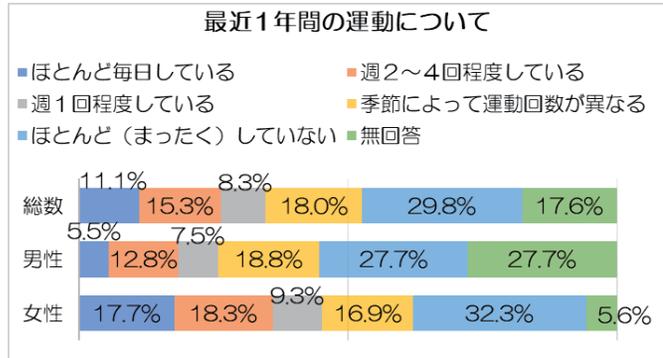
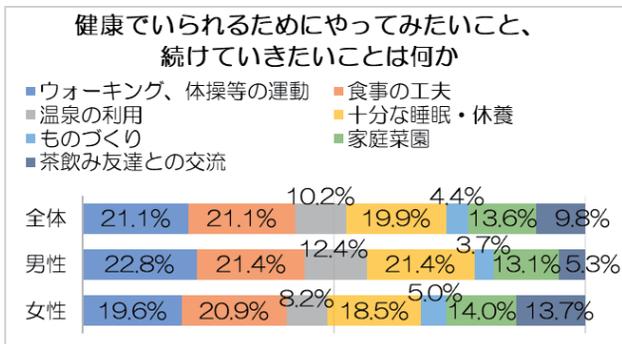
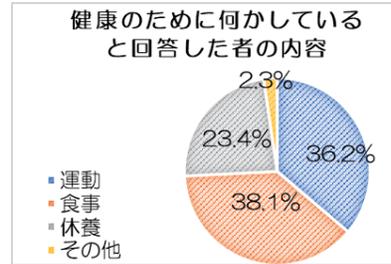
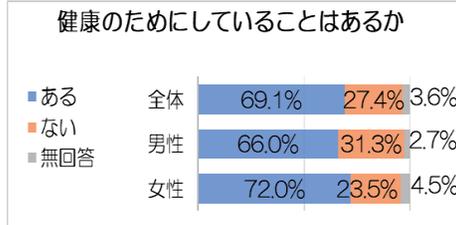
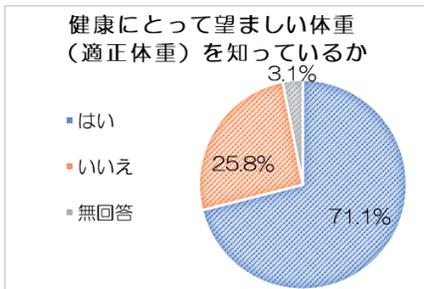
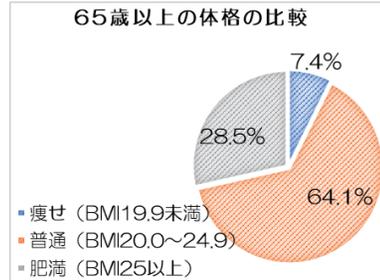
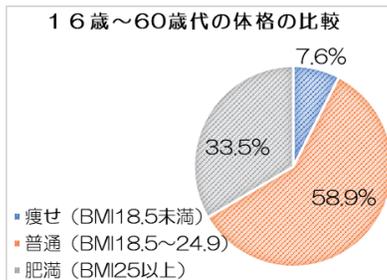
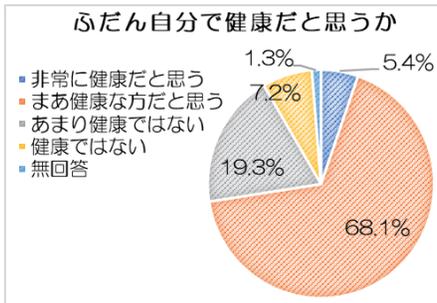
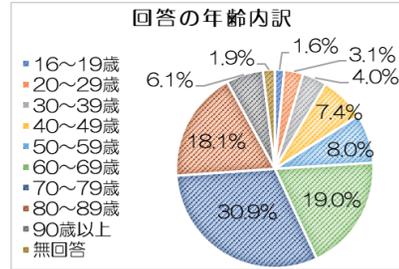
# 町健康づくりアンケートから 『平均寿命は高いがお達者度が低い！』

令和6年2月に実施しました、健康づくりアンケートの集計結果を報告します。

【調査対象】 16歳以上の町民 1,213名

【調査期間】 令和6年2月2日(金)～令和6年2月13日(火)

【回答状況】 774 / 1,213名 (回答率 63.8%)



## 【課題】

当町の平均寿命は男女ともに福島県より高い状況です。しかし、健康寿命の指標「お達者度」は、国と比べて低い状況であり、健康寿命の延伸が課題となっています。

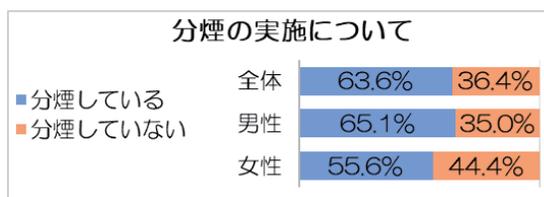
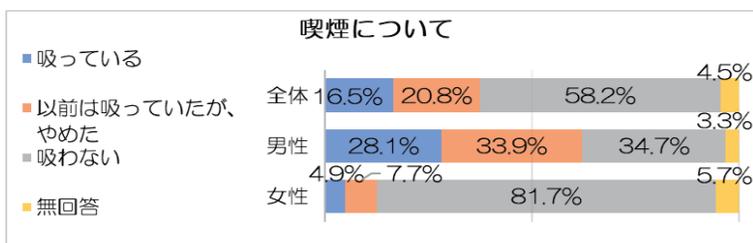
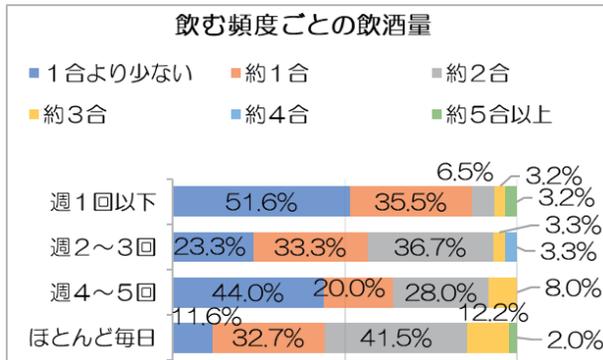
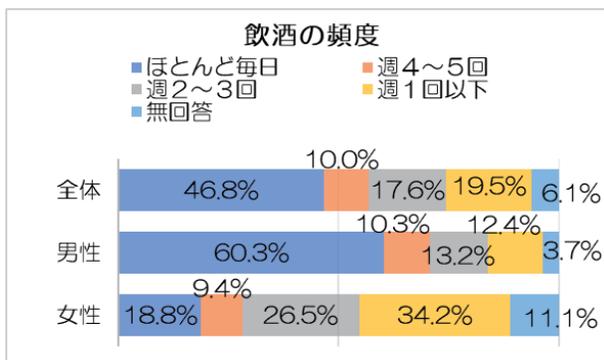
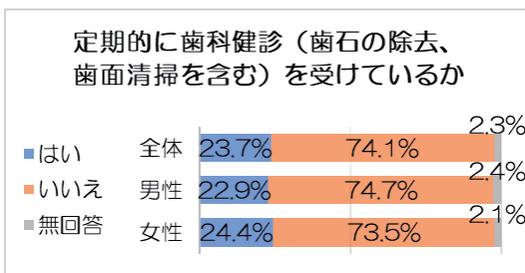
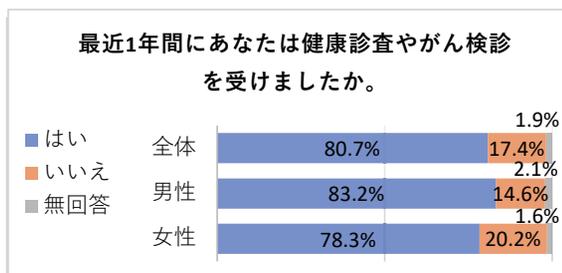
※ **健康寿命**とは「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」

※ **お達者度**とは65歳を過ぎて要介護2以上にならず、自立して健康に過ごせる年数（健康寿命の指標）

## 【目標】

生活習慣の改善や、生活習慣病の発症予防・重症化予防、心の健康の維持・向上等の健康づくりを通じて、平均寿命・健康寿命の延伸を目指します。

# 『生活習慣病の予防を！』 ～飲酒・喫煙 対策を～



## 【課題】

当町の主要死因が「悪性新生物（がん）」や「心血管疾患」、「脳血管疾患」をはじめとした生活習慣病となっています。また、慢性腎不全、心血管疾患、脳血管疾患などの循環器系疾患の医療費に占める割合が高い状況であり、40～64歳で循環器疾患に罹患する者が増加しています。

アンケート結果によると、生活習慣病のリスクを高める飲酒（日本酒の場合：男性2合以上、女性1合以上）の割合が高い状況です。また、喫煙については50歳代男性の喫煙率と喫煙本数の平均が高く、分煙の実施は6割程度でした。

## 【目標】

生活習慣病は発症予防と早期発見・早期治療による重症化予防が重要です。若いうちから健康を自身で守る意識づくりと知識の普及を図るため、「一次予防」として適切な生活習慣の習得のための健康意識の啓発や、「二次予防」として定期的な健康診査やがん検診の受診による早期発見・早期治療を促し重症化予防に取り組みます。

また、アルコールの過剰摂取やたばこによる健康への影響について、知識の普及啓発を図ります。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート結果をもとに、新たな健康課題を明らかにし、町の現状と照らし合わせ、健康づくりを総合的に推進することを目的とした「健康みしま21（第三次）」を策定しました。

本計画は町ホームページに掲載いたしましたので、ご覧ください。

問 町民課 保健福祉係 ☎ (48) 5565



## 特定健診・がん検診は 6月23日(日)・24日(月)・25日(火) 体の中は自分の目では確認できません

日本人の死因の約5割は生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症など）です。健診は生活習慣病の早期発見、悪化の予防・改善をするために実施しています。自分では自覚できない症状や忍び寄る病気を見逃さないためにも、とても大切な機会になります。

### 三島町の総合健診では以下の健診が受けられます

- ◆特定健康診査（40歳から74歳の方） ◆健康診査（19歳～39歳の方）
- ◆後期高齢者健康診査（75歳以上の方） ◆各種がん検診（肺、胃、大腸、前立腺）



#### 【検査項目】

身体計測、血圧測定、尿検査、心電図、  
眼底検査、血液検査、医師による診察

☆三島町は心電図や腎機能の検査（eGFR）、  
尿中塩分摂取量（1日に摂っている塩分の推定量）なども  
健診項目として取り入れています。

普段受ける機会が少ない  
検査も受けるチャンス！



### ～年に1回は健診を受け、自分の体と向き合いましょう～

7月下旬から8月上旬にかけて、健診結果説明会を各地区で実施し、皆さんに健診結果をお渡しする予定です。その後、生活習慣病のリスクが高い方には順次保健師、栄養士、看護師がご自宅に訪問します。生活習慣の改善や、運動、食事の取り方、受診の目安など一人ひとりに合わせたアドバイスをしていきます。

## 図書のご案内

### 町民センターゆめほけっと

- 利用時間  
月～金 午前9時～午後9時  
土(日)祝 午前9時～午後5時
- お休み  
年末年始
- 公民館 ☎ (48) 5599

#### ●今月のおすすめ



#### 23分の奇跡

ジェームズ・クラベル 著

戦争に敗れ、占領されたどこかの国のある学校の教室に、新任の若い女教師がやってくる。物語は午前9時に始まり、23分後に終わる。初めは疑問と不審を抱いていた生徒たちが、わずか23分間で、暴力も脅迫もなく洗脳され、考えが大きく変わってしまう過程が描かれている。

#### ●図書の紹介



デザインのミカタ

デザイン研究所 著



成瀬は天下を取りに行く

宮島 未奈 著



あなたの言葉を

辻村 深月 著

# 地域おこし協力隊

## 活動誌

### イノシシの捕獲

鈴木 亮

皆さん、こんにちは。鳥獣対策専門員の鈴木です。新緑の季節となり、動物たちの活動も活発になってまいりました。屋外での活動時にふと手を止めると、様々な動物の鳴き声が賑やかに聞こえてきて、三島町の山の豊かさを実感しています。

先日、福島県が行っている、イノシシとシカの捕獲事業に、正式に従事者として加わることができ、さっそくイノシシを捕まえるため罠を仕掛けてきました。昨年度の狩猟期は、罠を仕掛けた場所にイノシシが近づきもせず、惨敗で終わってしまったため、今回は猟友会の先輩方や狩猟用品を扱う業者さんから話を聞いたり、狩猟関係の本を読んだりして挑みました。

先輩曰く「罠は仕掛ける場所が大事」とのこと、イノシシが通っていきそうなところを探したのですが、わかりやすい獣道などそうそう見つかるものではありません。猟師にな



▲センサーカメラに映ったイノシシ

りたての時と比べれば地面の違和感にも気付けるように（まだ「なんとなく」でしかありませんが）になりましたが、見つけた足跡らしきものもイノシシのものか自信はありませんでした。足跡近くの水路は、度々イノシシに掘り返されていたため、イノシシが山から下りてきていることは間違いないと思い、罠を仕掛けたところ、なんと三日後にオスのイノシシがかかったのです！自信がなかったとはいえ予想が的中するのはうれしいもので、狩猟の魅力が垣間見えた瞬間でした。

先輩曰く「狩猟は獣より賢くないとダメ」なのだそう。そして「獣は人間が思っているよりずっと賢いのだ」とも。より経験を積んで自然を学び、獣より賢い猟師になりたいと思います。

## 子どもが看板を作成 ー工人まつりに向けてー



それぞれの作品を手に

6月8日、9日は、今回で第38回となる「ふるさと会津工人まつり」です。町の子どもたち22名が参加し、まつり当日使用する出展者の店名の看板を作成しました。

看板は桐板を使い、出展者が製作する工芸品の写真等から発想を膨らませます。枚数が多かったこと

から、これは時間内に終わらないかもしれない…と、心配しておりましたが、はじめは考え込んでいた子ども手を動かし始めるとあっという間に2枚、3枚と完成させ、予定時間より早く終了しました。ぜひ、工人まつりの見どころの一つとして、ご覧ください。今回参加頂いた小学生の皆さん、自分が描いた看板がどんな出展者さんのお店にかかっているか会場へ見に来てくださいね！



▶難しい看板は上級生が作成



▶小学1年生も頑張ります



▶完成した看板

工芸館だより 37 ーものづくりの伝承ー

問 三島町生活工芸館 ☎ (48) 5502



# 地球温暖化になるとどうなるの？

三島町のみなさま、こんにちは。今回は地球温暖化についてお話ししていきます。

## 地球温暖化はどうして起こるのか

私たちの暮らす地球は太陽の光によって温められます。

地球の周りには二酸化炭素などの温室効果ガスというものがあり、それらが温められた熱を宇宙に逃がさないようにとどめてくれるおかげで地球は過ごしやすい気温になっているのです。

しかし、温室効果ガスが増えすぎてしまうと本来逃げる熱も逃げなくなってしまい地球の気温がどんどん上昇してしまうのです。温室効果ガスの中でも特に二酸化炭素は、車を運転したり、電気を生み出したり、といった人間が石油や石炭のような化石燃料を使って様々な活動を行うことで大量に排出されます。



## 地球温暖化が進むとどうなるの？

最近、昔にくらべて夏が暑いなぁと感じる人は多いのではないのでしょうか。夏だけでなく、それまでは過ごしやすい春や秋も暑い日が続いたりします。また冬でも、雪の降る量が少なくてスキー場が営業できない、なんてこともありました。こうした気温が上昇することによって引き起こされる地球への影響を見てみましょう。

### ○異常な高温

気温が上昇することでこれまで育っていた植物が育たなくなる地域が増えたり、地域によっては雨の降る量が減ってしまって水不足や干ばつになるところがでてきます。水不足や干ばつが起こると食べ物となる植物が育てられなくなってしまうため食糧不足になってしまいます。さらに暑い日が続くと熱中症になる危険度も高まってしまいます。

### ○北極圏や高地の氷が溶けだす

気温が上昇すると今までは氷の世界だった北極圏などの氷が溶けてしまいその溶けた水が海に流れ出て海の高さが上昇してしまいます。

海の高さが高くなってしまうと、今は陸になっている地域でも場所によっては陸が海になってしまい、住む場所がなくなってしまう地域もあります。



### ○風と海の流れが変わる

気温が変化したり、海水の温度が変化することで風の流れや海の流れが変わったりします。そのような変化や乱れが異常気象を引き起こしやすくなります。

例えば台風が強大化したり水害が多発したりといった災害が起こりやすくなります。近年でも、2011年には新潟・福島豪雨で三島町も災害に見舞われ、2019年には大型の台風19号によって福島県でも広い範囲で被害を受けました。



それでは次回の国環研だよりでは、地球温暖化を防ぐにはどうしたらいいのかお話ししていきます。

【参考文献】 ともも環境省 <https://www.env.go.jp/kids/about/page2.html>

筆者 常盤 達彦

国立環境研究所福島地域協働研究拠点  
地域環境創生研究室 ☎ 0247 (61) 6572

# これまでの「町史編さん室だより」 第51回～第99回

町史編さん室だより

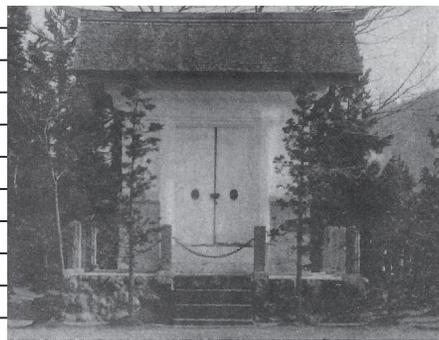
今回は、前回に引き続き「町史編さん室だより」の第51回から第99回の表題を一覧にし、掲載します。ほぼすべてが明治初期から昭和三十年代までの三島町域における出来事や、当時書かれた文書の紹介になっています。刊行した『三島町史』に詳しく掲載されたものもあれば、現時点では「町史編さん室だより」でしか触れていない内容もあります。ご興味のある表題があればお手元にある広報のバックナンバーをご覧ください。もっと詳しく知りたい方は、町史編さん室までご連絡ください。

☎ 交流センター山びこ ☎ (52) 2165 第101回

	表 題	発行年月
第51回	『大沼郡巡視録』に見る大正初期の三島町	令和 2 4
第52回	近代における大石田鉱山の採掘	令和 2 5
第53回	明治期における西方郵便局の開設と廃止、そして再開	令和 2 6
第54回	明治期の只見川における築漁	令和 2 7
第55回	明治二十年代末、岩盤を掘り抜き水路を通した滝谷の堰	令和 2 8
第56回	大正期における大谷川の木材流送	令和 2 9
第57回	現三島町域からの「内国勸業博覧会」への出品	令和 2 10
第58回	大正十年、汽車・汽船による百年前のお伊勢参り	令和 2 11
第59回	日露戦争時の村の取り組み	令和 2 12
第60回	明治末、大沼郡における木通蔓細工の副業奨励	令和 3 1
第61回	野沢街道開修と野沢駅の開通	令和 3 2
第62回	清き一票明るい政治 西方村外二ヶ村組合選挙肅正同盟	令和 3 3
第63回	昭和十一年の豪雪と春の雪割	令和 3 4
第64回	宮下村の疎開受け入れ	令和 3 5
第65回	奥会津線、「会津西方」～「会津田島」間の貨物運輸	令和 3 6
第66回	明治初年代、現三島町域における区制期の人口・戸数等	令和 3 7
第67回	明治期における現三島町域の凶作とその対応	令和 3 8
第68回	現三島町域における昭和九年大凶作と郷倉・共同作業場	令和 3 9
第69回	明治七年 大登村・渡部良碩の日記	令和 3 10
第70回	明治期の衆議院議員選挙有権者、明治大正期の県会・郡会議員	令和 3 11
第71回	現三島町域における御真影と奉安庫	令和 3 12
第72回	明治四十一年に渙発された「戊申詔書」の影響	令和 4 1
第73回	明治・大正期における渡舟の記録・記憶	令和 4 2
第74回	明治期の早戸・鶴ノ湯（宝亀ノ湯）と宮下・明治湯	令和 4 3
第75回	昭和九年建築の宮下小学校講堂とその利用	令和 4 4
第76回	消防組から警防団、そして消防団へ	令和 4 5
第77回	三島村、昭和三十一年の大水害	令和 4 6
第78回	宮下（臨時）土木監督所	令和 4 7
第79回	桑原村、二ノ沢の大雪崩と山神の据置願	令和 4 8
第80回	“奥会津”の三島町	令和 4 9
第81回	大沼郡役所吏員による各町村の巡視とその報告	令和 4 10
第82回	“三島村”の誕生	令和 4 11
第83回	戦時中、宮下村の供出と増産	令和 4 12
第84回	現三島町域における昭和十年代の自動車事情	令和 5 1
第85回	大登字中川井の偉人頌徳碑群	令和 5 2
第86回	西方尋常小学校校長・神尾彦之進	令和 5 3
第87回	「河越卿家文書」	令和 5 4
第88回	『郷土誌』に記された大正・昭和初期の婚礼（前編）	令和 5 5
第89回	『郷土誌』に記された大正・昭和初期の婚礼（後編）	令和 5 6
第90回	『郷土誌』に記された昭和初期の休業日と労働時間	令和 5 7
第91回	『郷土誌』に記された昭和初期の葬送	令和 5 8
第92回	三島町域における江戸時代・明治時代の人口	令和 5 9
第93回	近代文書に記された美女峠街道の開修	令和 5 10
第94回	現三島町域における明治大正期の青年組織	令和 5 11
第95回	明治期の田畑～米の輸入地であった現三島町域～	令和 5 12
第96回	現三島町域旧四ヶ村における有給村長の設置	令和 6 1
第97回	『郷土誌』にまとめられた正月の年中行事	令和 6 2
第98回	『郷土誌』（宮下小）にまとめられた二月～六月の年中行事	令和 6 3
第99回	『郷土誌』（宮下小）にまとめられた七月～十二月の年中行事	令和 6 4



岩盤を掘り抜いた水路（第55回）

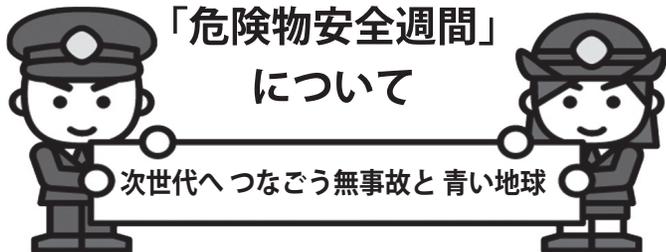


西方尋常高等小学校の奉安庫（第71回）



昭和12年 早戸温泉の二階建家屋（第74回）

## 消防署からのお知らせ

令和6年度  
「危険物安全週間」  
について

【期間】令和6年6月2日⑧～6月8日⑨までの7日間

ガソリン、灯油、軽油などの危険物を  
正しく保管・取扱いし事故を未然に防ぎましょう！

危険物とは… ①火災発生の危険性が大きいもの  
②火災拡大の危険性が大きいもの  
③消火の困難性が高いもの

## 熱中症に注意！

めまい・吐き気・頭痛・筋肉の痙攣は  
熱中症の症状です！

まだ暑さに身体が慣れていないこの季節は熱中症に注意しましょう！めまい、吐き気、頭痛、筋肉の痙攣<sup>けいれん</sup>は熱中症の症状です！症状が現れたら、ためらわず救急車を呼んでください！こまめな水分補給や涼しい場所での作業を心がけ熱中症対策に努めましょう！



⑧会津坂下消防署 三島出張所  
☎ (52) 3032 / FAX (52) 3033

## 会津坂下警察署からのお知らせ

南会津町で強盗事件発生!!  
防犯強化に努めましょう

5月14日⑩、南会津町藤生地内の一般住宅において、強盗事件が発生しました。今後の続発も懸念されますので、以下のとおり、被害防止対策の強化に努めてください。

- 在宅時でも、必ずカギをかける。
- 相手を確認してから玄関を開ける。
- 自宅内に大金を保管しない。
- 窓に防犯フィルムや補助錠を付ける  
など、防犯グッズを活用する。

※防犯カメラやセンサーライトを設置するのも効果的

**自宅の周りで不審な人や車を見かけた際は、  
迷わず警察に通報してください。**

⑩会津坂下警察署警務係 ☎ 0242 (83) 3451

## ポリテクセンターからのお知らせ

## &lt;訓練生募集&gt;

【コース】機械CAD・NCコース  
電気設備技術者コース

【募集定員】6名（2コース合わせての定員です）

【訓練期間】令和6年8月1日⑪～令和7年2月28日⑫  
まで（7ヶ月間）

【対象者】公共職業安定所に求職登録されている  
方で職業訓練の受講が望ましいと判断  
された方。

【受講料】無料

【募集期間】令和6年6月13日⑬～7月11日⑭

【申込方法】最寄のハローワーク窓口へ相談のうえ、  
「受講申込書」（写真（縦40mm×30mm）  
1枚貼付）を希望される訓練コースの応募  
期日までにハローワークへ提出してく  
ださい。

【選考日】令和6年7月16日⑮

## &lt;施設見学会&gt;

【開催日時】毎週水曜日 13:30～15:45

⑯ポリテクセンター会津 訓練課 ☎ 0242-(26)-0520

愛ばんしょ外来からのお知らせ

三島町ケーブルテレビ「三島通信」で健康教室を放送中です。  
6月は「蜂にさされたら」についてです。ぜひご覧ください。



☎ 福島県立宮下病院 ☎ (52) 2321

町からのお知らせ

ご寄附ありがとうございました(4月分)

ふるさと納税

山崎良明様(山形県)  
寄附件数 28件 計 240,000円

6月分納税のご案内

【納期限 7月1日(月)】

▼ 町県民税 (普通徴収) (第1期)

忘れずに納付してください。

☎ 町民課 町民係 ☎ (48) 5555

🌸 お悔み申し上げます

渡部キヨ子様(83才・荒屋敷)

町の人口と世帯(5月1日現在)

人口	1,364	増減数	-5	出生	0
男	690		-3	死亡	2
女	674		-2	転入	5
世帯	687		3	転出	8

※住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

社会福祉協議会より

浅岐あったかサロン

6月11日(火)  
午前10時から  
浅岐集会所

間方いきいきクラブ

6月12日(水)  
午前10時から  
間方集会所

ひまわりサロン

6月17日(月)  
午前10時から  
町民センター

大登サロン

6月17日(月)  
午後1時30分から  
大登生活改善センター

滝谷和楽塾

6月18日(火)  
午前10時から  
滝谷集会所

サロンなごみ

6月20日(木)  
社会見学

高清水・小山  
いきいきサロン

6月21日(金)  
午前10時から  
高清水集会所

ほがらかサロン

6月25日(火)  
午前10時から  
森の校舎カタクリ

サロンないり

6月26日(水)  
午前10時から  
名入集会所

大石田友遊サロン

7月1日(月)  
午前10時から  
大石田集会所

桧原はつらつクラブ

7月3日(水)  
社会見学



町社会福祉協議会へのご寄附  
(ご遺志によるもの)

渡部るみ様(荒屋敷)

☎ 社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

ミサカノヨゾラ

# 星空ヨカ

入場無料  
FREE

6月の星空は「恋が叶う月」と言われていた

美坂高原で大切な人と一緒に見上げてみてはどうか



2024年6月22日(土) 12:00開場 21:00閉場  
@ 福島県三島町美坂高原 ※雨天時は三島町交流センター「山びこ」

Map



◎車の場合  
「道の駅尾瀬街道みしま宿」経由がスムーズです。



道の駅尾瀬街道みしま宿と会津宮下駅から会場へのシャトルバスも運行！運行予定表や最新情報はSNSをチェックしてください。

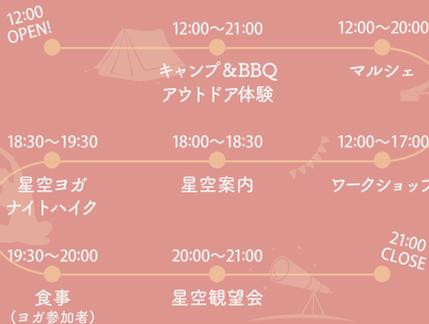
◎Instagram



◎Facebook



## 星空ヨガの楽しみ方



pick up!

同時開催！  
「美坂高原マルシェ」&「手仕事マルシェKISSE」  
美味しいグルメや手しごとの品々をお楽しみください。

pick up!

標高600mに位置する美坂高原は開放感抜群で、夜には満点の星空が楽しめます。三島町ではこの美しい夜空を守り、観光資源としてもPRしていくため、星空保護区認定<sup>(※)</sup>に向けた取り組みを進めています。※国際的な認証組織が、光害の影響のない夜空を保護・保存する取り組みを称える制度

June 2024

広報みしま6月号 (第376号)  
令和6年6月7日発行 (毎月第1金曜日発行)

発行 三島町 編集 三島町役場 地域政策課  
〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下350 ☎0241 (48) 5533  
ホームページ <http://www.town.mishima.fukushima.jp>  
印刷 三洋印刷株式会社

主催：美坂高原利活用イベント実行委員会／三島町 共催：三島町教育委員会／三島町観光協会 協力企業：charis.yoga / (株)福島民報社 / 福島日産自動車(株) / (株)ビクセン / (株)モンベル  
後援：只見川電源流域振興協議会 / 奥会津五町村活性化協議会 ※令和6年度福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)補助金